

オギノ食糧株式会社のサステナビリティ

「今の私たちは未来の子どもたちの先祖である」という想いを大切に、より良い未来を築くためのサステナビリティ活動を推進しています。

オギノ食糧株式会社は、安心して食べられる商品の提供と、地域の食文化の未来を支えることを使命とし、「明るく、たくましく、正しく」を経営の基本理念としています。
法令遵守の徹底、地球環境や社会に配慮した事業運営、客観性のあるマネジメントを実践し、持続的な成長を追求しています。
これらの取り組みを通じて、人々の健康と地域社会の発展に貢献できる企業を目指します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs(持続可能な開発目標)は、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に示された、2030年までに持続可能でより良い世界を実現するための国際目標です。
17のゴールと169のターゲットで構成され、「地球上の誰一人として取り残さない」ことを誓っています。
SDGsは発展途上国だけでなく、先進国も含めたすべての国が取り組むべき普遍的な目標であり、日本においても積極的に推進されています。

取組方針① 地球環境・地域環境の保全と資源の有効活用

地球環境および地域環境の保全に取り組み、事業活動における環境負荷の低減と資源の有効活用を推進しています。

再生可能エネルギーの活用やリサイクルの促進を通じて、持続可能な社会の実現に貢献しています。



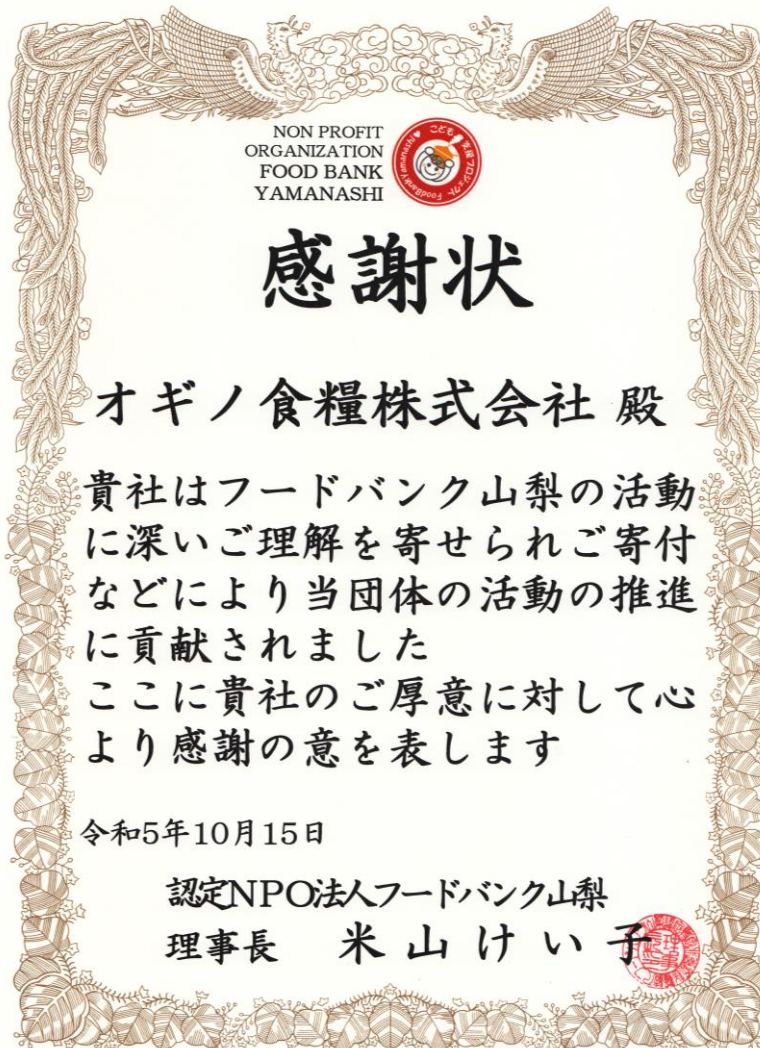
取組方針② 地域社会の持続的発展

地域社会の持続的発展に向けて、地域との連携強化や社会課題の解決に取り組んでいます。
地域に根差した企業として、誰もが安心して暮らせる活力ある地域づくりに貢献しています。



「食品ロスの削減」と「食品を必要とされる方への支援」

寄付した食品は、支援を必要とする方々や団体へ届けられています。フードバンク活動を通じて、食の支援に貢献するとともに、食品ロス削減にも取り組み、SDGsの「つくる責任つかう責任」「飢餓をゼロに」などの目標達成に寄与しています。



食糧支援活動の拠点となる「新山梨フードバンクセンター」の建設を支援しています。

次世代育成のための包括的な支援

企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)を活用し、市民が安心して子育てできる環境整備を支援しています。子育て世帯を支える取り組みを通じて、SDGsの「すべての人に健康と福祉を」「住み続けられるまちづくりを」などの目標達成に貢献しています。

甲斐市の子育てを、支援しています。

令和5年2月28日【寄付金額】 300,000円



【寄附支援内容】

- 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援
- 多様な教育システムに応じた教育の充実
- 地域と連携した子育て支援の充実

オギノ食糧株式会社
代表取締役社長 荻野 大治 様

向春の候、貴社におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃、甲斐市行政にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。


さて、この度は、当市の「地域再生計画」にご賛同、ご寄附をいただきまして、誠にありがとうございます。ご寄附いただきました甲斐市企業版ふるさと応援寄附金につきましては、「次世代育成のための包括的な支援」のために活用させていただきます。

当市におきましては、地方創生の一層の強化に向けて、職員一丸となり邁進しているところであります。

末筆ながら、貴社のより一層のご発展をお祈り申し上げます。まずは略儀ながら、書面をもってご寄附の御礼を申し上げます。

令和5年2月28日

甲斐市長

保坂 武 

次世代育成のための包括的な支援

企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)を活用し、市民が安心して子育てできる環境整備を支援しています。子育て世帯の負担軽減と地域の子育て環境向上に貢献することで、SDGsの「すべての人に健康と福祉を」「住み続けられるまちづくりを」などの目標達成に寄与しています。

昭和町の子育てを、支援しています。

令和5年12月22日【寄付金額】1,000,000円



オギノ食糧 昭和町に寄付

企業版ふるさと納税活用

オギノ食糧(甲府市徳行5丁目、荻野大治社長)は22日、企業版ふるさと納税制度を活用し、昭和町に100万円を寄付した。町が同制度で寄付金を受け取るのは初めて。

同社は県内全域に給食用の食材を納品している。町によると、寄付金は子どもの健全育成の充実に向けて活用する予定。

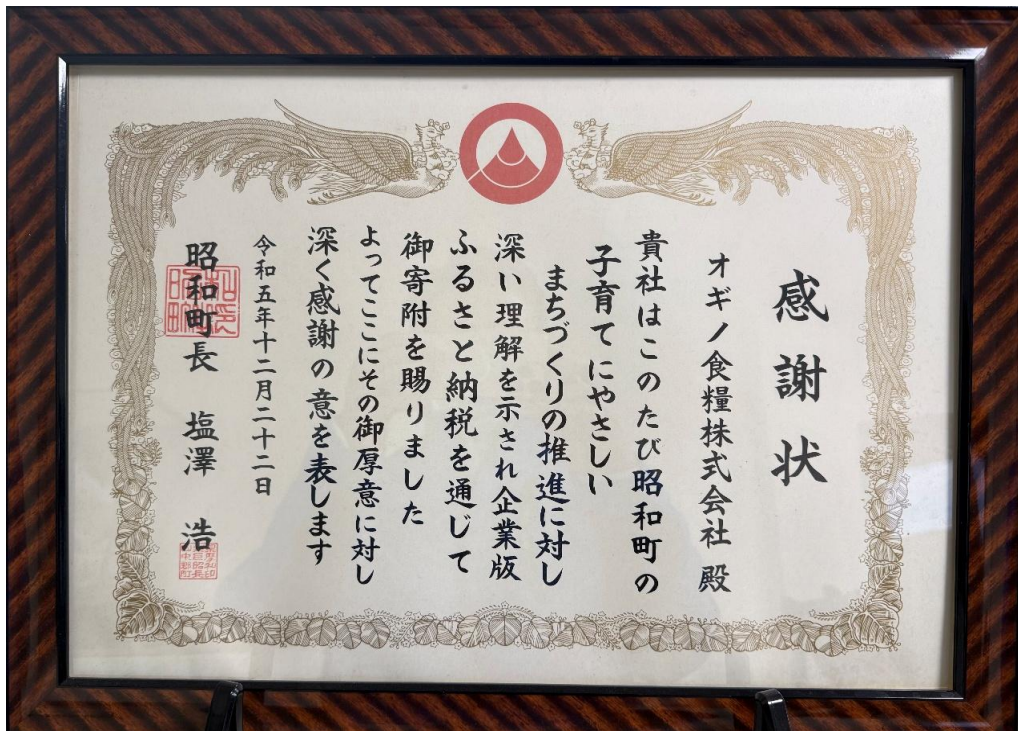
町役場で行われた贈呈式では、荻野社長が塩沢浩町長に目録を手渡した。塩沢町長は「町にとって第1号の寄付金で大変うれ

しく思う。適切かつ有効に使いたい」とあいさつ。荻野社長は「町民の皆さまが安心して子育てできるように活用してほしい」と話した。(井村賢紳)



目録を手渡す荻野大治社長(左) 昭和町役場

【新聞掲載記事】

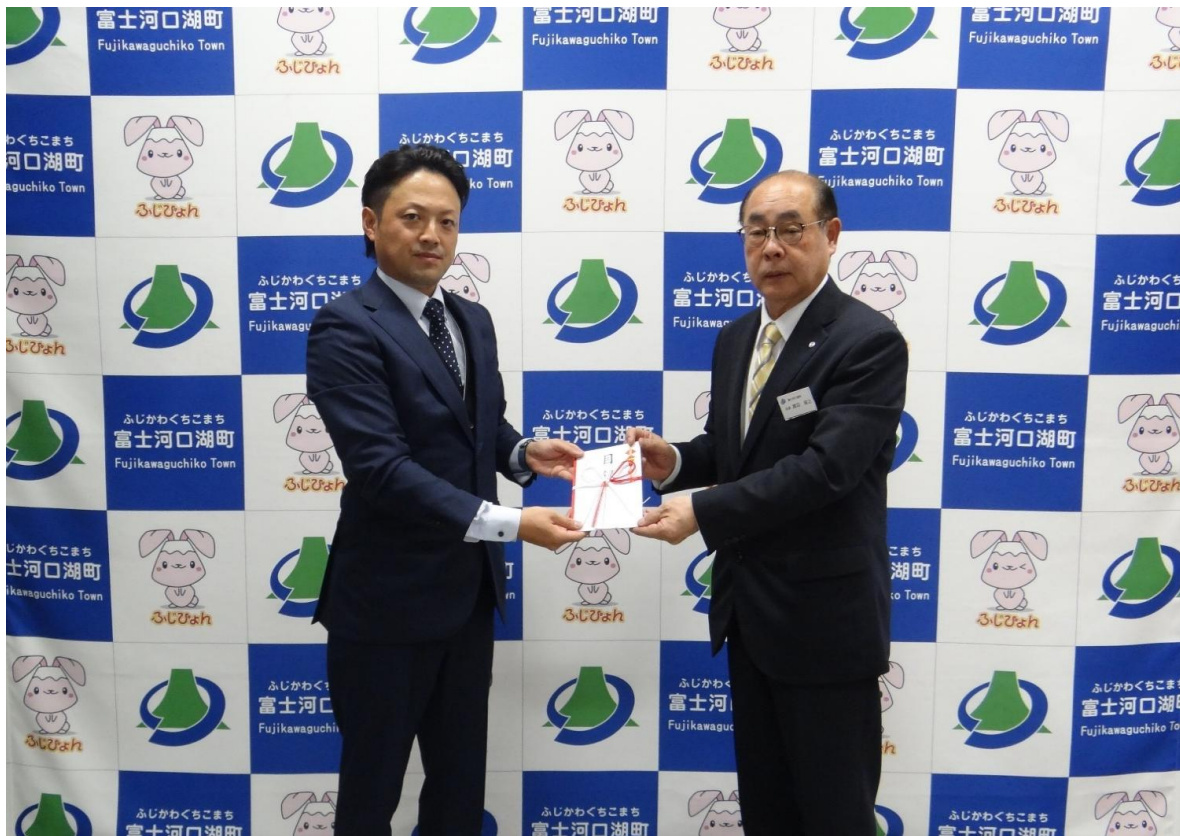


「人の流れをつくり地域経済を創生する事業」を支援

企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)を活用し、観光推進体制の強化や音楽のまちづくり、富士桜まつり・富士山誘客プロモーション・大収穫祭など、地域の魅力を高める事業を支援しています。情報発信力の向上や宿泊環境の充実に寄与することで、SDGsの「住み続けられるまちづくりを」「パートナーシップで目標を達成しよう」などの実現に貢献しています。

富士河口湖町まち・ひと・しごと創生推進計画を支援しています。

令和5年12月22日【寄付金額】1,000,000円



次世代育成のための包括的な支援

企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)を活用し、子育て中の保護者の経済的負担を軽減するため、主食費・副食費の無償化を支援しています。
子育て世帯が安心して子どもを産み育てられる環境づくりに貢献し、SDGsの「すべての人に健康と福祉を」「住み続けられるまちづくりを」などの目標達成に寄与しています。

富士吉田市の子育て見守り事業を、支援しています。

令和7年2月18日【寄付金額】1,000,000円

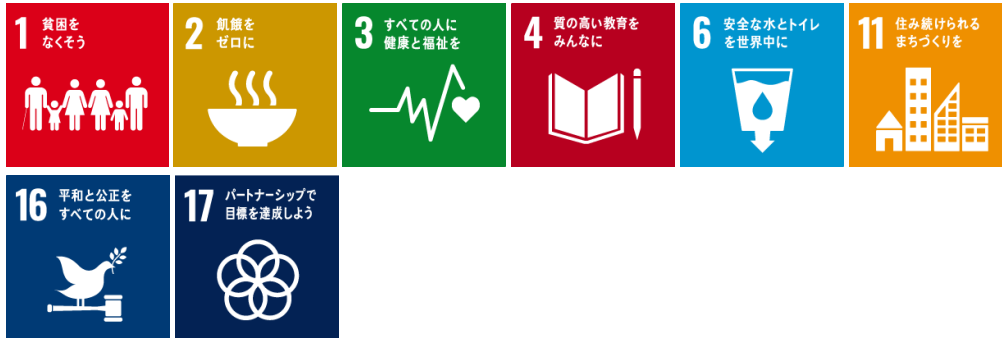


次世代育成のための包括的な支援

企業版ふるさと納税を通じて、地域の保育士確保や保育環境の充実を支援しています。子育て世帯が安心して子どもを預けられる環境づくりに貢献することで、SDGsの「質の高い教育をみんなに」「住み続けられるまちづくりを」などの目標達成に寄与しています。

市川三郷町の子育てを、支援しています。

令和7年2月18日【寄付金額】1,000,000円



**企業版ふるさと納税
オギノ食糧に感謝状**
市川三郷町

市川三郷町は、企業版ふるさと納税制度を活用して町に寄付金100万円を贈ったオギノ食糧(甲府市、荻野大治社長)に感謝状を贈ったII写真。

町政策推進課によると、同社は町に給食用の食材を納品していることなどから寄付。2月18日に町役場で行われた贈呈式で、遠藤浩町長が荻野社長に感謝状を手渡した。荻野社長は「子育て支援に役立ててほしい」と話した。寄付金は公立保育所の運営事業費として活用する。

〈深沢澤〉

峡南
深沢 澤

【新聞掲載記事】

「稼ぐ地域」をつくる取り組みと、誰もが安心して働ける環境づくりを支援

企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)を通じて、移住促進や観光誘客、体験型プログラムの充実を支援しています。
地域の魅力向上と人口の社会増に寄与することで、SDGsの「住み続けられるまちづくりを」「パートナーシップで目標を達成しよう」などの実現に貢献しています。

山中湖村の観光および合宿誘致事業を支援しています。

令和7年2月21日【寄付金額】 1,000,000円



別記様式第3 (第14条関係)

山湖未政発第3-7号
令和7年3月7日

オギノ食糧株式会社
代表取締役 荻野大治 様

山中湖村長 高村 正一郎



受領証

地域再生法第13条の2に規定するまち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附として、下記の寄附を受領したことを証明する。

記

1. 事業の名称 稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする事業
2. 寄附年月日 令和7年2月21日
3. 寄附金額 金1,000,000円

冬休み子どもたちへ、クリスマスの笑顔をお届けする支援

学校給食のない冬休み期間に、「クリスマスに子どもたちの笑顔を」を合言葉として、約900世帯・約2,000人の子どもたちへ支援を行いました。

多くの家庭では、クリスマスにケーキを囲んで過ごす時間が当たり前のように感じられます。しかし、支援先のご家庭の中には、誕生日やクリスマスも普段と変わらない一日を過ごす子どもたちがいます。

そこで今回は、サンタクロースのイラストが描かれた特別な箱に、スポンジケーキ・ホイップクリーム・サンタのお菓子・デコレーション用のお菓子を詰め合わせた「ケーキセット」を、食品支援とともにお届けしました。

この取り組みにより、子どもたちへ心に残る温かなクリスマスの思い出をお届けすることができました。

山梨県内(約900世帯・約2,000人)の子どもたちを支援しています。

令和7年11月26日【寄付金額】 1,000,000円



環境と安全に配慮した取り組みを推進

全配送車両に通信型ドライブレコーダーを導入し、急発進・急ブレーキなどの運行データを活用して安全運転指導を行っています。
燃料消費の削減によるCO₂排出量の低減と、乗務員の安全確保に取り組むことで、SDGsの「安全なまちづくり」「気候変動対策」などの目標に貢献しています。



環境に配慮したPEFC認証紙を使用することで、持続可能な森林管理の推進

PEFC認証による「持続可能な森林管理」の推進を支援しています。
違法伐採の防止や森林資源の保全に貢献することで、SDGsの「陸の豊かさを守ろう」などの目標達成に寄与しています。



名刺用紙を古紙配合タイプへ切り替えることで、資源の有効活用と紙使用量の削減

古紙を再利用した再生紙の活用を通じて、紙資源の循環と森林資源の節約に取り組んでいます。
紙ごみを資源として再び活かすことで、SDGsの「つくる責任つかう責任」「陸の豊かさを守ろう」などの目標に貢献しています。





オギノ食糧株式会社

業務用食材提案のベストパートナー

代表取締役社長
荻野 大治 Daiji Ogino

☎ [Redacted] <https://oginofoods.co.jp/>

☎ [Redacted]

☎ [Redacted]

本社 〒400-0047 山梨県甲府市徳行5-12-10
 代表 tel: 055-222-5181 fax: 055-228-4583

出張所 〒401-0502 南都留郡山中湖村平野188
 tel: 0555-65-6661



地域に深く根差した企業として、魅力ある地域づくり

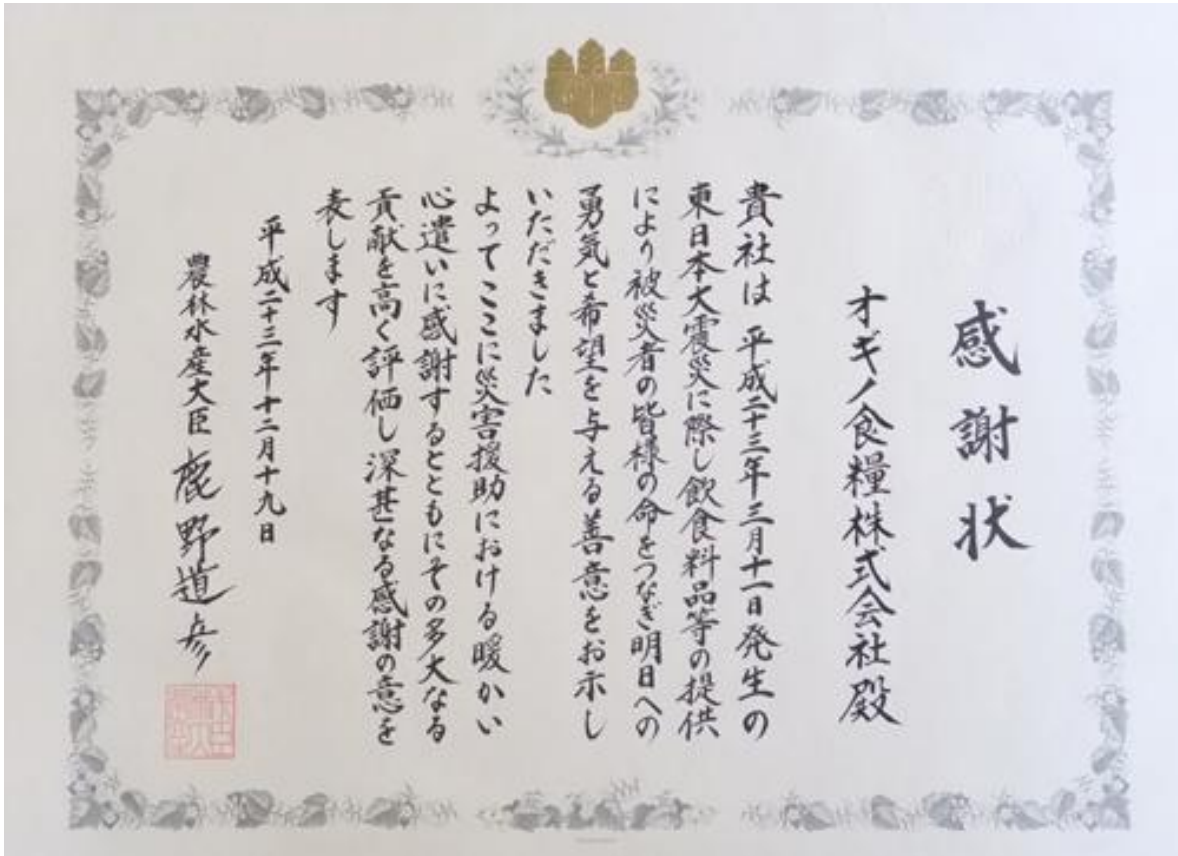
自社建屋周辺の清掃活動を行い、地域の美化に努めています。



食のライフラインを支える企業として、安定した供給体制の維持と地域の食支援

「2014年山梨県豪雪」や「2011年東日本大震災」などの災害時に、いち早く救援体制を整え、必要な物資を各地へ届けてきました。

地域の安全と復旧支援に貢献するこれらの活動は、SDGsの「住み続けられるまちづくりを」「パートナーシップで目標を達成しよう」などの実現に寄与しています。



地球温暖化防止のため、再生可能エネルギーの活用を推進

再生可能エネルギーである太陽光発電を活用し、CO₂を排出しないクリーンな電力の利用を進めています。環境負荷の低減に取り組むことで、SDGsの「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」などの目標達成に貢献しています。



倉庫の屋上に太陽光発電パネル(13.6kW)を設置し、年間約14,000kWhの発電による電力削減を実現しています。再生可能エネルギーの活用を通じて、CO₂排出量の削減に取り組み、SDGsの「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」などの目標達成に貢献しています。